

2024年度後期 1月始業式

聖書 マルコによる福音書12章29-31節（新約聖書86頁）

イエスはお答えになった。「第一の戒めは、これである。『聞け、イスラエルよ。私たちの神である主は、唯一の主である。心を尽くし、魂を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』第二の戒めはこれである。『隣人を自分のように愛しなさい。』この二つにまさる戒めはほかにない。」

あなたを愛している

英和の学院聖句を『マルコ』で読みました。『ルカ』とは違いイエスが自ら答えます。そして「第一の戒め」「第二の戒め」と堅苦しい言い方です。さらに「聞け、イスラエルよ。私たちの神である主は、唯一の主である」と強い語調です。

これは旧約聖書『申命記』の言葉です。“Deuteronomy”と言います。「第二の律法」の意味です。『申命記』は漢語で「繰り返し命じる」との意味です。つまり「何度言ってもわからないな、お前たちは」というニュアンスになります。

ですから「心を、魂を、思いを、力を尽くして」と全身全霊で愛する、忘れてはいけない戒めだと言っています。神を愛するとは、隣人愛とは違います。まず神が先にあなたを愛したのを忘れてはいけないと言っているのです。

だから冒頭で「聞け、イスラエルよ。私たちの神である主は、唯一の主である」と強く言っているのです。もしあなたが見失った一匹の羊なら、たとえ九十九匹を野原に残してでも、わたしはあなたを探すほどに、あなたを愛しているからです。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたの祝福のうちに新しい年を迎え、残り少ない学びの時となりました。いま災害や戦禍にあって寒さと飢えに耐える忍ぶひとたち、特にウクライナ、ガザの幼い子どもたちを覚えて祈ります。どうかひと時でも早く必要なものが与えられ、平和の日を迎え、共に喜びと感謝を献げる時を与えてください。また本日は韓国、ソウル、貞信女子中学校・高等学校の皆様をお迎えしました。静岡英和女学院とのよき交わりを祝福し、新しい年も両校の生徒、教職員がすべてをあなたに委ね、あなたに愛される喜びと感謝を献げる日々となりますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン